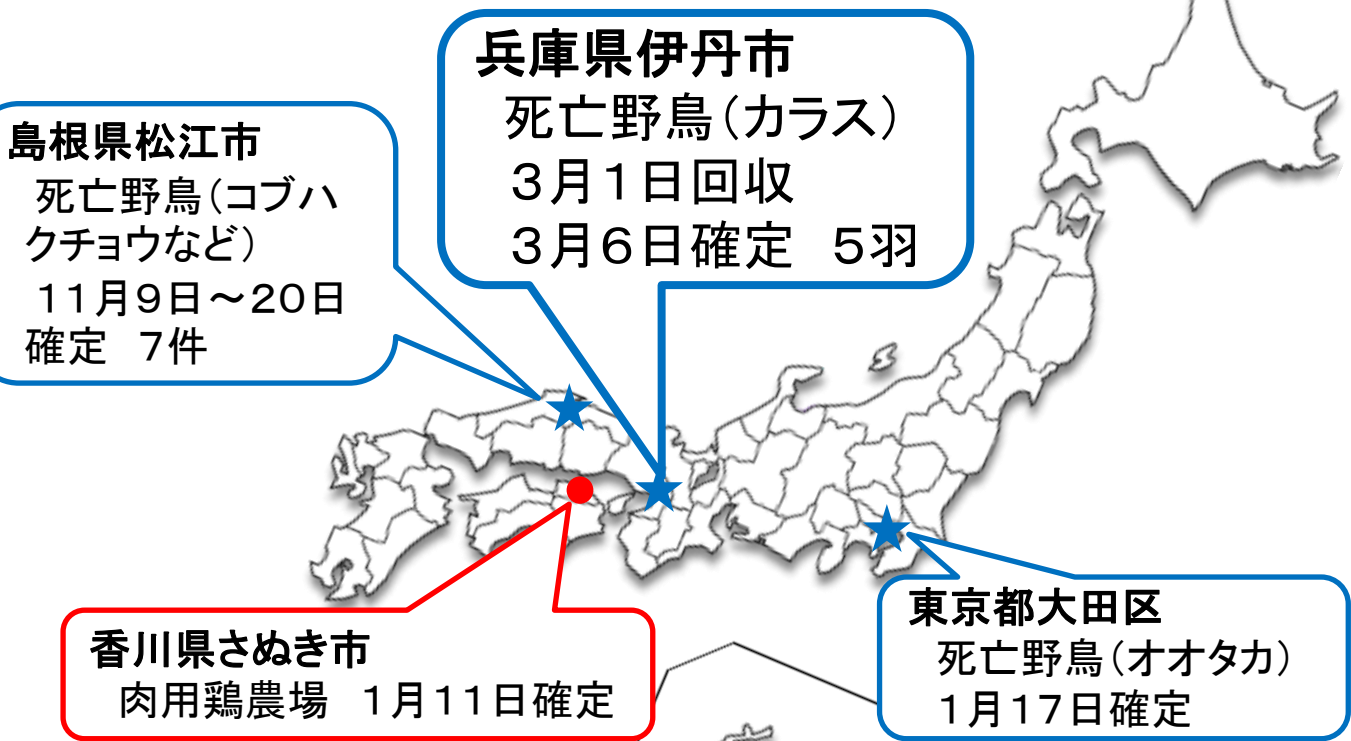


# 兵庫県で回収された死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました！

3月1日に兵庫県伊丹市で回収された死亡野鳥(カラス)から検出されたウイルスについて、6日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)であることが確認されました。

この場所では、2日以降に回収されたカラスでも簡易検査陽性が確認され、現在確定検査が実施されています。

## 今シーズンの国内における高病原性鳥インフルエンザ確認状況



鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

- ・鶏などは、いつもと変わりありませんか？
- ・発生予防対策は万全ですか？ 今すぐ、再点検しましょう！！
- ・カラスの餌になるようなものを家きん舎周辺に放置しないで下さい。
- ・異常が見られた場合は、すぐに当所までご連絡下さい。